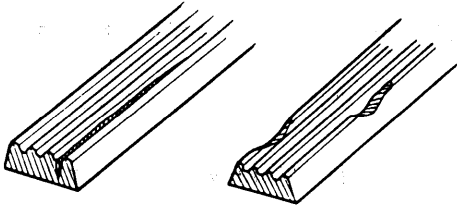


エンジン調整

A.C.G.ベルト張力、たわみ量の点検、調整

注意

- ベルトの張りを点検する際は、ベルトの損傷を点検し、損傷のあるものは交換する。
- 新品のベルトを使用する場合は、はじめに新品時のベルトの張力またはたわみ量に調整し、エンジンを5分間運転した後、点検時の基準値に再調整する。

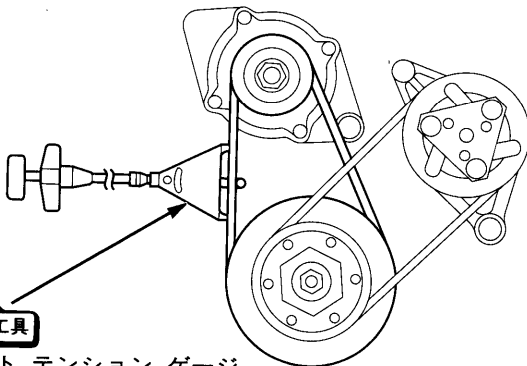


- ①インスペクション リッドを取外す。
- ②A.C.G.カバーを取外す。(5-21頁参照)
- ③A.C.G.ベルト カバーおよびA/Cコンプレッサ ベルト カバーを取外す。(5-21頁参照)
- ④A.C.G.ベルトの張力またはたわみ量を点検する。

ベルト テンション ゲージによる点検

図のようにベルト テンション ゲージを取付け、ベルトの張力を点検する。

- ★ ベルト テンション ゲージの使用方法は、ゲージの取扱説明書を参照すること。
- ベルト テンション ゲージの取付け、取外しおよび測定時には、できるだけベルト テンション ゲージをベルト以外のものに当てないこと。
- 置針方式のため、ベルトから取外すときにリセット ボタンが他に触れないように注意すること。
- 測定時にリモート ケーブルを使用する場合は、できるだけ真直ぐにすること。
- ベルト テンション ゲージの測定部分が他のベルトにかからないようにすること。



専用工具

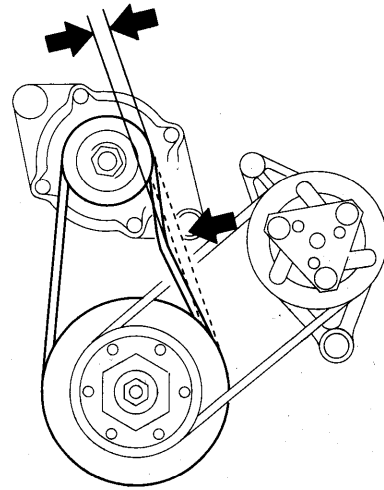
ベルト テンション ゲージ
07JGG-0010101

ベルトの張力

基準値 新品時：390—590N{40—60kgf}
点検時：290—440N{30—45kgf}

たわみ量による点検

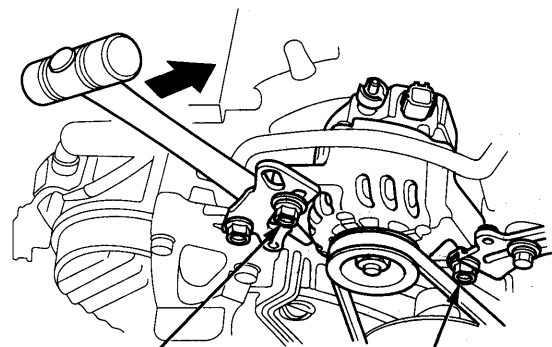
図のようにプーリ間の中央部を約98N{10kgf}の力で押した時のベルトのたわみ量を点検する。



ベルトのたわみ量

基準値 新品時：6.5—8.5mm
点検時：8—10mm

- ⑤基準値以外の場合は、ロック ボルト、マウンティング ボルトをゆるめ、図のようにハンマの柄などで矢印の方向にA.C.G.を押し、ベルトの張りを調整する。
- ⑥ロック ボルト、マウンティング ボルトを締付け、ベルトの張りを再確認する。基準値内であったら、各ボルトを規定トルクで締付ける。



ロック ボルト
8 × 1.25mm
トルク 24N・m
{2.4kgf・m}

マウンティング ボルト
10 × 1.25mm
トルク 44N・m{4.5kgf・m}